

令和6年度 第3回 都田小学校 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年12月17日（火） 9時30分から11時40分まで
- 2 開催場所 都田小学校 会議室
- 3 出席委員 波多野 千津子、森上 茂美、鈴木 智江、
影山 義久、内山 眸、渥美 渡
- 4 欠席委員 小林 宗吉、山下英治
- 5 オブザーバー 伊藤 賢典（都田協働センターCS 担当）
- 6 学 校 松下 欣美（校長）、高林 秀仁（教頭）、地福 清香（教務主任）
杉浦 ひとみ（CS ディレクター）
- 7 教育委員会 牧野指導主事
- 8 傍 聴 者 なし
- 9 会議録作成者 CS ディレクター 杉浦 ひとみ
- 10 持久走記録会参観
早朝からの持久走記録会にも関わらず、委員の皆様には最初から最後まで御観覧いただいた。「決まった時間内でどれだけ走ることができるのか」、自分の目標に向かって日々努力してきた子供たちの姿が見られた。
- 11 会議記録
司会の教頭から、参加総数8人のうち、6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。
- 12 会長挨拶
持久走記録会では子供たちが輝いていて、一人ひとりが目標に向かって邁進する姿を見ることができた事、また一人ひとりに寄り添い導いた先生方の御指導のおかげである。
- 13 校長挨拶
都田小学校では、2年目となった持久走記録会で、皆が自分の目標をしっかりと持ち、走り切った姿が見られた事や、特に6年生は修学旅行や学習発表会などで予想以上の

成長が見られた。また先月には養護教諭が産休の為不在となり、新しい養護教諭に変わった事、そして都田小学校主任の教員が浜松市優秀教育教職員として表彰された事の報告があった。保護者、地域の方の御支援・御協力のおかげだと感謝している。

14 前回会議録確認

前回会議録について CS ディレクター杉浦から報告があった。

15 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、内山委員を推挙する旨の発言があり、全員意義なくこれを承認した。

16 学校評価の結果と今後の取り組みについて

今年度の学校評価の実施と結果について教務主任から説明があった。まずは都田小学校が掲げる目指す子供の姿（学びあう子、心豊かな子、元気な子）と学校体制について、子供、保護者、教職員に取ったアンケート結果について、学校が分析したことについて説明があった。その結果、成果と課題を見出すことができ、来年度に向けての改善策を考えたので、ご意見をいただきたいと投げ掛けがあった。

17 熟議

学校評価の結果と今後の取り組みを受けて以下の2つのテーマにしぼり、家庭と地域ではどのようなことができそうかについて2グループに分かれて話し合いが行われた。

- ① 心を込めた挨拶ができるようにするために、どのようなことに取り組んだらよいか。
- ② 体を動かす楽しさを味わい、進んで運動することができるようにするために、どのようなことに取り組んだらよいか。

【Aグループ】

① <家庭において>

- ・心を込めた挨拶を親から進んでする。
- ・目を合わせて挨拶をする。
- ・日頃からの言葉がけを大切にする。（何食べた？寒いねなど）
- ・挨拶ができた事を認め、褒める事を継続する。
- ・家庭で何ができるのかを紹介し取り組んでもらう。

① <地域において>

- ・挨拶運動の日程を決め、多くの人に参加してもらう。
- ・地域の方にも声掛けデーに協力してもらうことで、子供たちも地域の方の顔を覚え

ることができ、地域のコミュニケーションの場になるのではないか。

- ・「おはよう」、「おかえり」の挨拶の後に、少しの時間でも対話をする。

② <家庭において>

- ・親も一緒に遊びや運動に加わる。(散歩、マラソンなど)
- ・親子でできる運動を学校から課題としてもらう。

② <地域において>

- ・運動を頑張っている先輩の話で刺激を受ける。
- ・学校の昼休みにイベントを企画する(長縄大会、縄跳び大会、ドッジボール大会)
- ・行事に合わせたイベントを実施(節分には鬼ごっこなど)
- ・持久走記録会に向けて、事前にプロの人に走り方の指導を受けて、練習を積む。
- ・昼休みを使って、ボランティアを募集し運動の指導をしていただく。

【Bグループ】

① <家庭において>

- ・「おはよう」、「こんにちは」、「さようなら」、「ありがとう」を習慣化させ、できたら褒める。
- ・親がまずは見本を見せる。
- ・親の心の安定が第一。
- ・地域の人に率先して挨拶をする。

① <地域において>

- ・地域の人から挨拶をしてもらう
- ・お祭りなどの地域行事に参加して、顔と名前を覚えてもらい親しくする。

② <家庭において>

- ・日曜日の午前中はノーメディアとする。
- ・休日に公園へ連れていく。
- ・縄跳びカードを家の人にチェックしてもらう。

② <地域において>

- ・専門の方に教えてもらう。
- ・昼休みや放課後だけでなく週末にも子供たちと遊ぶ機会を作る。

<合議>

各グループに分かれて発表した後の合議では、家庭においても地域においても心を込めた挨拶が大切であるという意見が挙がった。家庭で「おはよう」を、目を見ずに伝えたとき、小学校4年生になる息子が母親の声だけを聞いて怒っていると感じたエピソードから、子供たちには目を見て、表情を見て挨拶を交わす大切さと、子供は大人が思う以上に心で感じていることを家庭も学校も心に留めていくことが大切だと

いうことを皆で共有した。

18 その他

学校支援コーディネータから夏に行われた図書室の整理や清掃についての報告があった。CS を通じて保護者の方々の協力のおかげで子供たちにとって、より環境の整備された図書室となった。

19 連絡事項

- ・ 司会から、次回会議は令和 7 年 2 月 27 日（木）午後 1 時～午後 3 時、会議室で開催する旨の報告があった。
- ・ 次回議長は今回に引き続き内山委員が推挙された。
- ・ 次回学校運営協議会の内容について説明があった。

20 教育委員会から

今回の持久走記録会で子供たちの走る姿をじっくり見ることができとても良かった。一人一人目標があり、そこに向かって取り組む姿を見て、キャリア教育が日々の活動に落とし込まれていることが分かった。